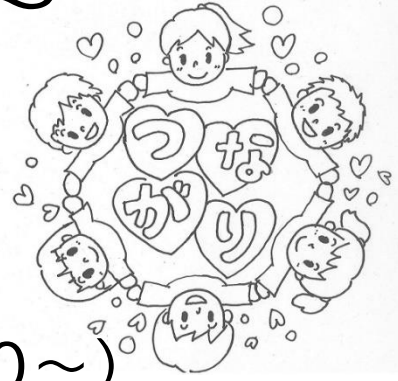


第18回「不登校を考えるシンポジウム」

～つながりをもとめて～

今年度は、感染症拡大防止のため、パネルディスカッションは行わず、テーマにつながる講演会の実施とします。



日時 令和4年2月12日(土)

14:00～15:40(受付13:40～)

会場 春日部市教育センター 2階視聴覚ホール

演題 「不登校の児童生徒とゲーム依存について」

講師 独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター

主任心理療法士 三原 聡子 氏

【講師略歴】埼玉県内精神科病院を経て、2009年より現医療センター勤務。
臨床心理士、精神保健福祉士、公認心理師。
筑波大学大学院修士(カウンセリング)2011年ネット依存専門治療外来開設時よりネット依存の治療・研究に携わる。

ゲームが身近なものになり、ゲームにのめりこんでしまって学校や職場を休んでしまうなど、日常生活に支障が生じる「ゲーム障害」に陥る人が増えています。

特にコロナ禍でゲーム時間が増えている人も多いのではないのでしょうか。ゲームとの上手な付き合い方を一緒に考えてみませんか。



主催 春日部市教育委員会
共催 公益財団法人 明治安田こころの健康財団
後援 明治安田生命保険相互会社
問い合わせ先 春日部市教育委員会教育相談センター
TEL:048(763)2220 担当 関根

※春日部市は明治安田生命保険相互会社と健康づくりにおける連携・協力に関する協定を結んでおります。

※入場無料・事前申込は不要です。

※公共交通機関をご利用ください。

※感染状況等により変更や中止の場合があります。

← 教育相談センターHPをご確認ください。

(<https://step-tekiou.org>)

